



田子の浦港開港記念式(1966)

40年のあゆみ

Chronology

from 1966



2市1町合併調印式(1966)

- 3月 英国海外航空機、富士山上空で空中分解
日本の総人口が1億人を超える
- 6月 ビートルズ来日
- 9月 台風26号が岳南地区を直撃
- 11月 全日空YS-11墜落

1966

(昭和41年)

- 1月 田子の浦港が国際貿易港に指定される
岳南2市1町合併促進協議会が合併目標を11月と決める
- 10月 吉原市・富士市・鷹岡町の合併調印式が行われる
- 11月 11月1日、吉原市・富士市・鷹岡町が合併して現在の富士市が誕生
人口16万4,932人、世帯数3万7,776世帯
- 12月 新市の初代市長に齊藤滋与史氏が当選



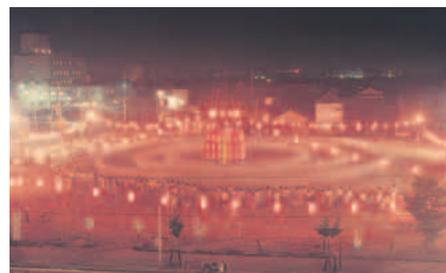
東名高速道路富士インターチェンジ開設(1968)

1967

(昭和42年)

- 3月 高見山が外人初の関取に昇進
- 6月 自動車保有台数1,000万台を超える
- 8月 公害対策基本法公布
- 11月 日米共同声明発表 小笠原諸島返還決まる
- 12月 佐藤首相、非核3原則を明言

- 1月 今泉沖田地先で弥生時代後期の沖田遺跡を発見
- 3月 新市の市章、市民歌が決まる
- 5月 岳南食肉センターが操業を開始
- 6月 交通安全都市を宣言
- 9月 知的障害児施設ふじやま学園が開園
勤労青少年会館が完成



富士まつり(1968)

- 3月 安田講堂占拠(東大紛争 1月~12月)
- 10月 カネミ油症事件
川端康成がノーベル文学賞受賞
- 12月 3億円事件

1968

(昭和43年)

- 4月 東名高速道路富士インターチェンジを開設
- 7月 市民の木「クスノキ」、市民の花「バラ」が市民の公募によって決まる
港まつりを富士まつりに改称して盛大に実施
- 9月 岳南排水路管理組合を設立
- 12月 市庁舎建設に着手



建設工事中新庁舎(1969)

1969 (昭和44年)

- 1月 東大安田講堂占拠の学生排除
- 5月 新全国総合開発計画を政府が決定
- 7月 人類初の月面着陸
- 10月 「サザエさん」放送開始
- 11月 日本銀行が500円札を発行(裏面は富士山の図)

- 2月 東電富士川火力発電所建設にかかわる事件が発生
- 4月 企業と公害防止協定を結び始める
- 6月 富士市からすべての暴力を追放する宣言を市民大会で発表
- 8月 市文化財保護条例に基づき、初の文化財を指定する(内行花文鏡・五輪塔・神獣鏡など9点)
- 9月 国鉄身延線が西回りに変更され、同時に複線化される

- 3月 日本万国博覧会開催
日航「よど号」事件
- 6月 日米安全保障条約自動継続
- 11月 沖縄国政参加選挙
三島由紀夫割腹自殺

1970 (昭和45年)

- 1月 2代目市長に渡辺彦太郎氏が当選
- 4月 現在の市庁舎が4月1日に開庁(総事業費22億円、10階建て) 知的障害者授産施設くすの木学園が開園
- 5月 富士川に工業用水専用の水管橋が完成
- 6月 市内初の市営駐車場が富士駅前にオープン
- 8月 都市対抗野球で富士市代表の大昭和製紙チームが2度目の優勝



大昭和製紙野球チーム優勝(1970)

1971 (昭和46年)

- 2月 成田新空港反対闘争
- 7月 全日空墜石事故
環境庁が発足
- 8月 ドル・ショック

- 3月 公害病患者の医療救済が始まる
- 4月 田子の浦港のヘドロ処理作業が始まる
国道1号、富士由比バイパスが完成
- 5月 広見小学校が完成
- 7月 富士市民を乗せた全日空機の遭難事故が岩手県栗石町で発生
- 9月 縄文時代中期の天間沢遺跡が見つかる
駿河湾カーフェリーが、田子の浦港と土肥港間に就航
- 12月 救急医療センターが完成
工業製造品出荷額等が県下1位となる(4,568億360万円)



ヘドロしゅんせつ(1971)

- 1月 グラムで横井さん救出
- 2月 札幌冬季オリンピック 連合赤軍浅間山荘事件
- 5月 沖縄返還 千日デパート火災
- 6月 田中角栄が『日本列島改造論』発表
- 9月 日中国交正常化

1972 (昭和47年)

- 2月 公害病に対する国の医療救済制度が適用される
- 4月 大淵丸火に建設中の自然休養林の名称が「丸火自然公園」と決まる
- 5月 商業販売額が1,000億円を突破
- 6月 第一清掃工場のごみ焼却プラントが完成
富士市緑いっぱい市民の会が「第1回緑と花の百科展」を開催
- 8月 河川環境調査のため田宿川、上堀などの河川にコイ1万2,000尾を放流
- 10月 環境監視測定車「青空号」が稼働



環境監視測定車「青空号」一般公開(1972)

1973 (昭和48年)

- 1月 ベトナム和平協定調印
- 2月 変動相場制へ移行(1ドル264円)
- 10月 第4次中東戦争勃発 オイルショック 日ソ共同声明
- 11月 富士市の製紙業界、首都圏などにトイレ紙1,000万個の緊急輸送を決定

- 2月 公害防止の「富士503計画」がまとまる
- 4月 丘小学校が開校
- 6月 蓼原に市民プールがオープン
- 8月 第1回社会福祉大会が開かれる
- 11月 紙パニックで家庭紙組合がトイレ紙などを緊急出荷
- 12月 3代目市長に渡辺彦太郎氏が当選



石油不足(石油買い占め)(1973)